



砂取小だより

No. 3

R5.6.10

熊本市立砂取小学校
校長 竹原 欣哉

「いい感じ」(規律) 「お先にあいさつ」(礼節) 「やってみよう」(挑戦)



スポーツデー、好天にも恵まれ終了(5月27日)

今年のスポーツデーは、初めから終わりまで全校児童が運動場に出て参加し、観客の入場制限も設けず、来賓もお招きするという、ほぼ従来の形に戻してして実施しました。観客については、「密」の状況がどの程度になるのか読めないという不安材料もありましたが、気になるような混雑もほぼ無かったようです。

何より、晴天の下、子どもたちが精いっぱい競技に参加して、このスポーツデーを楽しんでいる様子が見て取れたことが一番の成果でした。(合言葉「やってみよう」)

ポセイドンジャパン(水球男子日本代表)選手との交流事業(5月31日)



世界水泳選手権2023福岡大会が7月開催されることから、チームは熊本で合宿をしていました。その間に、熊本の小学生との交流事業が熊本市のスポーツ振興課で企画され、市内から7校が参加しました。うち6校はオンラインで、本校からは5年生が参加しました。



事業の中で、“水球クイズ”があり大変盛り上がっていましたが、なんと本校の子どもたちは見事全問正解したということで、後日プレゼントとして選手のサイン入りオリジナル Tシャツが届けられました。

8月には、“世界マスターズ水泳選手権2023九州大会”が熊本のアクアドームで開催されます。



5・6年生がプール掃除(6月2日)

午後の5・6時間目に、高学年の児童がプール掃除をしてくれました。お陰でピカピカになり、これからのプールでの学習が気持ちよくできそうです。ありがとう!(合言葉「いい感じ」)

2年生 さつまいもの苗植え(5月31日)

4時間目、2年生みんなでさつまいもの苗植えです。作業のあとは、“四葉のクローバー”探しで盛り上がっていました。



《てるてるぼうず》

梅雨に入り、ふれあい学級の子どもたちが作りました。

作ったこの日は、昼から雨がやみました!

